

6月定例会で予定されている一般質問の概要

下記の順に質問し、各質問者の持ち時間は最長で80分です。

6月5日（金）午前10時から4名、6月8日（月）午前10時から2名の予定

質問者	質問事項
2番 新井幹夫	<ol style="list-style-type: none"> 1 残土処理場について <ol style="list-style-type: none"> 1) 瀬戸川残土処理場の今後の搬入見込と活用について 2) 初引の処理場の今後について 3) 新しい処理場の予定について 2 奨学金貸与条例について <ol style="list-style-type: none"> 1) 入学準備金、奨学金の貸与額の引き上げについて 3 案内看板の設置について <ol style="list-style-type: none"> 1) 国道、県道の村への案内看板について
9番 山本 陵	<ol style="list-style-type: none"> 1 村政運営について <ol style="list-style-type: none"> 1) 村内施設の今後について 2) 課題と今後について 2 教育について <ol style="list-style-type: none"> 1) 平和教育の意義と課題について 2) デジタル教科書について
10番 峰村正一	<ol style="list-style-type: none"> 1 観光事業の今後について <ol style="list-style-type: none"> 1) ホームページを作り直しマスメディアを活用した観光PRについて 2) 県内、国内全域での友好・姉妹提携の検討について 3) 観光協会と協議の場の定期化について 2 中学生の農業体験受入れについて <ol style="list-style-type: none"> 1) 農業体験受入れが中止になった経緯について 2) 農業体験受入れに対する村長の考えについて 3) 農業体験に対する教育視点から教育長の考えについて 4) 農家民泊に対する村長の考えについて 3 今後の緩衝帯整備について <ol style="list-style-type: none"> 1) 緩衝帯整備の考え方について

<p>7 番 小林和人</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 村政について <ol style="list-style-type: none"> 1) 副村長人事について 2 歴史文化施策について <ol style="list-style-type: none"> 1) 旧北小川役場庁舎跡について 3 村づくり政策について <ol style="list-style-type: none"> 1) 村内居住条例の整備制定について 4 観光施策について <ol style="list-style-type: none"> 1) 道の駅、駐車スペース問題について 2) 指定管理施設の営業時間について 5 行政について <ol style="list-style-type: none"> 1) 職員の考え方と研鑽、資質向上について 2) 充て職会議等、あり方の見直しについて 6 農林行政について <ol style="list-style-type: none"> 1) 現状と継続性、将来性について
<p>3 番 塚田綾子</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 辺野古転覆事故について <ol style="list-style-type: none"> 1) 文科省が教育基準法違反と判断した事についての見解について 2) 多角的視点確保のための指導について 3) 危機管理マニュアル点検や外部業者選定基準の見直しについて 2 庁内組織体制とデジタル化について <ol style="list-style-type: none"> 1) 紙業務とデジタル化の社会で職員負担の把握について 2) 業務の見直しやスリム化について 3) サポートチームや外部人材活用で、負担を分散させる体制や、リスクの軽減について 4) 全庁横断的に実務をおこなう司令役について 5) 地区要望書作成業務負担軽減のデジタル化の活用について
<p>11 番 松本敏照</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 3期目の公約・施政方針について <ol style="list-style-type: none"> 1) 3期目の公約と基本方針及び政策骨子について 2) 第6期次振興計画／後期基本計画の現状分析及びそれを踏まえた今後の施政方針について 3) 第3期人口ビジョンが示す「2030年総人口1850人」の達成見通しについて 4) 村民が安心安全に、暮らしやすく、幸せに生きる環境を整えるために、絶対欠かせない条件について

	<ul style="list-style-type: none">2 今年度の予算について<ul style="list-style-type: none">1) 骨格予算への肉付けの考えについて 3 人口減少対策、福祉推進について<ul style="list-style-type: none">1) 移住者受入れで過疎地の高齢化率改善と地域調和について2) 村の総人口に対する移住者受入れ許容限度等について3) 高齢人口に占める要介護者数（要支援含）の推移予測について4) 元気な高齢者による村づくりと、生きがいに資するべく長野シルバー人材支援センターに支援自治体として加わる件について
--	---